令和7年度第1回札幌方面江別警察署協議会議事概要

第1 開催日時

令和7年6月27日（金曜日）午後2時30分から午後4時まで

第2 開催場所

札幌方面江別警察署 大会議室

第3 出席者

1 協議会委員 6人

会長 支部 英 孝

副会長 大塚 早 苗

委員 齊藤 佐知子、近藤 澄人、山田 和弘、畑川 順子

2 警察署員 5人

署 長 米 原 良 己 副 署 長 五 十 嵐 正 樹

刑事・生活安全官 鈴木 竜 太 地域・交通官 大 越 勉 聖

警務課長 村 上 貴 志(庶務担当)

第4 開催状況

1 委嘱状交付

2 警察署幹部、各委員自己紹介

3 会長挨拶

4 署長挨拶

5 前回（令和7年2月18日開催）の提言等への業務反映状況

効果的な交通死亡事故抑止対策について

交差点での取り締まり強化

特に事故の多い場所を選定して取締りを実施する

【反映状況】

提言を受け当署では、事故、違反の多い交差点を選定し、同所を中心とした交通指導取締りを強化した。

結果、取締り件数が大幅に増加し、人身事故の発生件数も昨年より減少した。

6 業務推進概況説明

(1) 犯罪発生状況等

(2) 特別法犯関係検挙状況

(3) 犯罪発生抑止に向けた各種啓発活動

(4) 交通事故発生状況等

(5) 署員の活動状況

第5 諮問事項

「自転車盗難の発生抑止対策」について次のとおり提言した。

【委員】 無施錠の自転車が盗まれる傾向が多いと聞いた。警察でも学校等で自転車の施錠を呼び掛けているが、教育委員会を通じて、教師等からも継続した施錠の呼びかけを依頼してはどうか。

物を大切にしない風潮も一因であると思う。学校に物を大切にしようという啓発を依頼するのも必要ではないか。

自転車への施錠を働きかけるため、小さいころから、例えば小学校

のころから、施錠をするように呼び掛けていくのはどうか。

【警察】 今後の防犯活動の参考とさせていただきます。

【委員】 最も効果的な方法は、発生場所を定期的に警察官が見回りするのはどうだろうか。それだけで、発生はかなり抑止できると思う。

【警察】 これまでも、発生場所における警ら活動は実施しているが、実施方法を含めて再度検討したいと思います。

【委員】 発生場所に防犯カメラを設置するのはどうか。札幌市では防犯カメラが設置され、犯人検挙に結びついていると聞いた。江別市でも駐輪場等に、設置を働きかけてはどうか。

【警察】 今後の防犯活動の参考とさせていただきます。

第6 質疑応答

【委員】 自転車の運転について、自転車は原則車道を通行することとなっているが、守られていない。子供だけで無く、大人も一緒である。こういったルールをどのように守らせるのか。

【警察】 自転車の運転ルールを守らせるのも警察の仕事である。自転車に関する法律の改正もあり、違反には厳罰化で望むこととなる。警察としては指導・取締りだけでなく、広報・啓発にも力を入れます。

【委員】 農家等に外国人が、トラクターを買いたいなどと、勝手に入ってくることもある。本当に買いたいのか、盗む物を物色しているのか分からず、不審な気持ちになる。

【警察】 警察でもパトロール等を実施しているが、不審と感じたら、すぐに110番通報をして欲しい。また、意思表示ははっきりとして、曖昧な返事はしないようにして欲しい。

第7 警察職員の懲戒処分の説明

第8 次回開催予定

令和7年10月中に開催予定。